

Oita AI Challenge 2022

X WEAR

~ AI fitting Application ~

【X WEARグループ】
長富・福元・中村・中野・坂口

目次

1. 背景・課題と解決方法
3. 既存サービスの課題
4. 提案
5. 審査基準
6. まとめ



背景と課題

試着

- ・コロナ禍のためお店に行けない。
- ・試着の待ち時間がある。
- ・服を着替えるのが面倒くさい。



コーディネート

- ・本当に似合っているかわからない。

接客

- ・店員さんに話しかけられるのが苦手、気を遣う

フィッティングサービス

既存サービスの課題



- 貼り付けられている感、合成感がかなりある
- アバターを利用したものが多く、イメージが湧きにくい
- 姿見になると導入費用が上がる
- 店舗に導入すると定期的なメンテナンスが必要になる
- 家で簡単にできるものがない

FXMIRROR

FEATURES FIT'N SHOP ABOUT US CONTACT

Dynamic Make-over

私の表情と動作がリアルタイムで反映されるアバター

On-the-Go Fashions

簡単かつ迅速に、様々なスタイルのミックス&マッチ

With the Back View

アイテムの後姿をご確認

All the Details

製品情報を検索



Scan QR Codes

QRコードをスキャンすると、衣装の詳細ページに移動

Flawless Skin tones

様々なアバターに肌トーンを提供

Style My Hair

様々なヘアスタイルでスタイリング

Find My Size

体のサイズをベースにサイズ別のフィット差を360度で確認し、サイズをおすすめ



提案

家で洋服購入時の様々な課題を
解決できるシステム

AIフィッティングアプリ

『X wear (クロスウェア) 』

機能

- ①AI採寸で自分にぴったりのサイズを表示できる。
 - ②好み、予算、どんなものが欲しいか等をAIが分析してコーディネートを組んでくれる。
 - ③豊富な検索機能（AI採寸結果によるサイズ、カテゴリー、価格、色や柄、素材、性別等）
 - ④AIが自動的に自分に似合うかどうかを判断してくれる。
 - ⑤AI音声合成によるほめてくれる機能
- ⇒★自分の好きな芸能人の声等選ぶことができる。

★セリフを決められる

Point 最新のAI搭載のため合成感のない試着が可能！

これが全部家でできる！！

利用方法

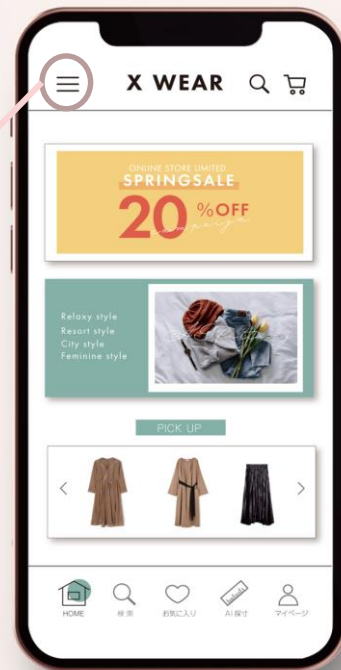
①X WEARを起動

②会員登録をする

③モニターにミラーリングする

※アプリ名の横の3本ラインをクリックすると
「ミラーリング」の文字が出てくる

会員登録後のホーム画面



利用方法

④採寸



利用方法

⑤洋服検索



⑥表示された商品から選んで試着



利益

■無料アプリ（一部有料）

- ・ほめてくれる機能の声を選ぶことができる（250円）
- ・ほめてくれる機能のセリフを自分で決めることができる（250円）
- ・出店企業から売上利益の20%をとる。
- ・広告費

★洋服を購入するとポイントがたまる



マイページ画面



問題点



合成感のない試着のためには服の

3Dデジタルデータ(デザイン画)が必要。

デザイナーにキャドを使ってもらわなければいけない。



啓蒙活動を行う！

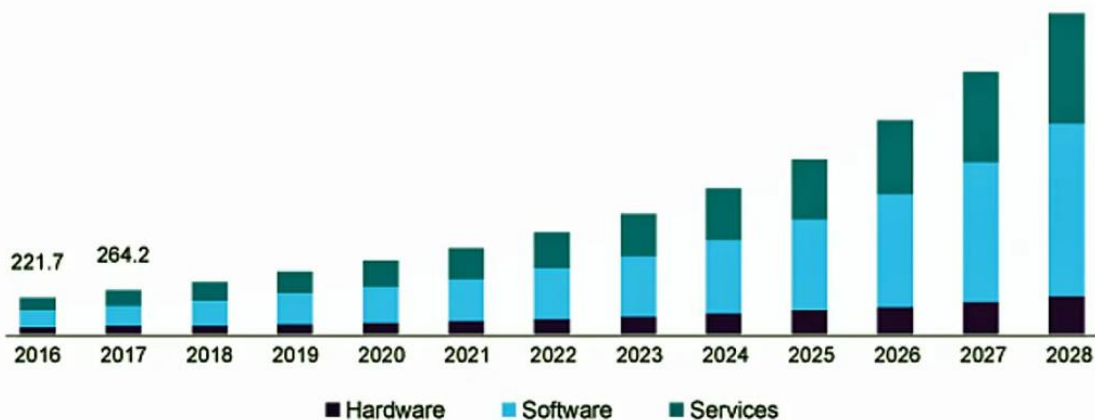
審査基準

- 新規性…AIが似合うかどうか判断し、合成感のない試着をすることができる。
ほめてくれる機能付きで、AIと自然なやり取りができる。
- 成長性…利用するほどデータが増えるため、AIの精度が上がる。
家だけでなく、実店舗に導入することで、その場にあった機能をつけることができる。
- 地域性…家で試着ができるため、大分にいても、他県・国外にしかない店舗の洋服を試着することができる。

審査基準

- 市場性：現在、日本国内のみならず、海外のアパレル業界でもフィッティングサービスが注目されており、今後以下のグラフのように市場規模も拡大すると予想されている。

U.S. virtual fitting room market size, by component, 2016 - 2028 (USD Million)



審査基準

- **実現可能性**：洋服の3Dデジタルデータが必要となるため、ファッション業界ではデジタルデータをつくりましようと言言していく。「X WEAR」の機能に関しては、現在あるAIの技術を駆使することで実現可能であると言える。
- **創造性**：既存サービスの課題や洋服購入時におけるファッションの課題を解決させることができる。
また、AI音声合成によるほめてくれる機能など、オリジナリティのあるサービスにより、創造性があると言える。

まとめ

X wear(クロスウェア)を利用することで、洋服購入時の課題や既存製品の課題も解決できる。

家で試着できるため、コロナウイルスを気にする必要もなくなる。

また、ネットさえ繋がればどこでも利用できる。

アフターコロナでは、実店舗に導入することで、周りの人に気を遣う必要もなく、試着にかかる時間も大幅に減るため、店舗内の回転率も上がる。

今までになかった試着法により体験価値も得られると考えている。